

週刊 名古屋市議団ニュース ～南区版～



日本共産党 名古屋市議団
市会議員 高橋ゆうすけ事務所
名古屋市南区氷室町15-13
TEL 052(692)4312
FAX 052(692)1466

2016年度 政務活動費公開

名古屋市議会の2016年度政務活動費収支報告が5月7日に議長に提出され、6月30日に公開されました。

日本共産党は、交付額7200万円に對して支出5649万円余、執行率は78.5%で、1550万円余を名古屋市に返還します。

日本共産党名古屋議団は、収支報告書、領収書だけでなく、さらに詳細な支出内訳と政務活動報告書（調査研究報告書、研修報告書、広報広報報告書）を議長に提出し、市民に閲覧できるようにし、出納簿を日本共産党市議団ホームページ

**より開かれた
議会をめざす**

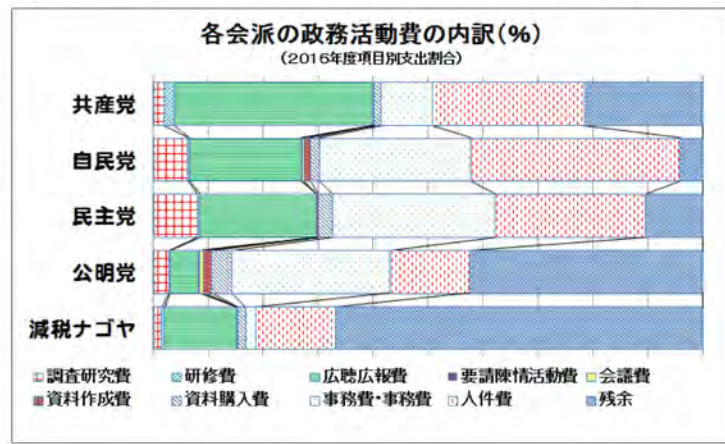
現在、名古屋市会としては、政務活動費にかかわるインターネット公開は行われ

名古屋市教育委員会は、6月28日に行つた教育子ども委員会で、図書館の今後のあり方の方針である「アクティブライブラリー構想（案）」を提示しました。

ていません。政務活動費の「使途の透明性を確保」（議会基本条例第17条）し、「活動成果を市民へ報告する」（同条例第17条）ために、収支報告書、領収書、および、会計帳簿のインターネット公開を行うことを各会派に求めていきます。

また、議員

一人当たり月10万円、政務活動費を削減し、月40万円とすることを求めています。

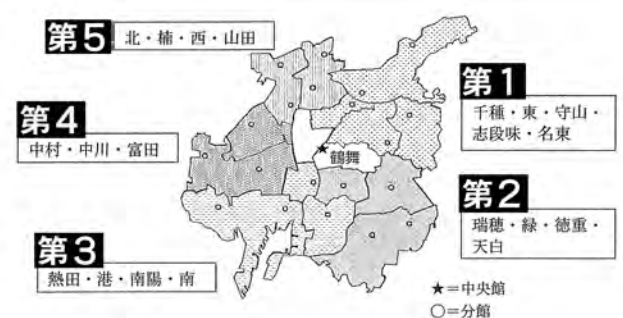


図書館大幅民営化？ アクティブライブラリー構想（案）

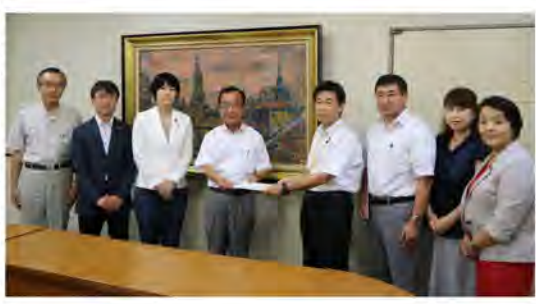
「構想（案）」は「厳しい財政状況のもとでのサービスの集中と選択、アセットマネジメントといった行政課題への対応」としてつくられたもの。「30年先を見据

えた本市図書館のめざす姿」を明らかにした上で、今後10年の取り組みを示すことになっています。

計画では、中央館（鶴舞）のほかに市域を5つのブロック



に分け（右図）、各ブロック内の図書館（分館）をそれぞれ、専門的サービスも担う「Aタイプ」、基礎的サービスを担う「Bタイプ」及び「Cタイプ」の3区分に再編。今後10年で「直営と民間活力を組み合わせて効率化を図りながら順次ブロックの運用を開始」するとしています。加えて、現在の



※パブコメは今月下旬頃からの予定

**生活に関するご相談はお気軽に
高橋ゆうすけ事務所まで**

蔵書数が大幅に減らされることも示唆されています。

日本共産党名古屋議団は11日、教育長に対して、構想（案）が市民・図書館利用者に説明もされていないことから、申し入れでは、「パブリックコメントの実施を見合わせ、すべての図書館で利用者に対して説明会を開催すること」を求めました。

大生学区 避難訓練実施



津波避難ビル（大生小学校屋上）で説明を聞く参加者

大生学区で17日夕方、地震が発生し津

波警報が発令されたことを想定した避難

訓練が行われました。各町内ごとに避難場所である大生小学校に集合した後、津波避難ビルである校舎屋上に登り、市の職員から、備蓄しておいた方が良いもの、地震発生から津波到着までの予想時間などの説明があり、参加者は熱心に話を聞いていました。

野党は共闘！ 市民アクション愛知4区結成

今の政治を民主的なものにしていくと16日、野党は共闘！市民アクション愛知4区の結成総会が行われました。

また、共産党、民進党、自由党、社民党からも決意表明があり、野党共闘で、立憲主義・民主主義・国民主義に基づいた政治を作っていくこと

に、三重県での取り組みなどについて、講演をしてもらいました。

当日は会場いっぱい参加者があり、三重で野党共闘を実現した高山進三重大学名誉教授（市民連合@みえ呼びかけ人）

に、三重県での取り組みなどについて、講演をしてもらいました。



名古屋市で 大雨被害

みなさんは大丈夫でしたか？

高橋ゆうすけ 活動日誌

- 7月
- 6日(木) 駅頭宣伝/公職者会
 - 7日(金) 党全県活動者会議
 - 8日(土) 愛知民医連定期総会
 - 9日(日) 地区委員会総会
 - 10日(月) 市議団会議
 - 12日(水) 地域訪問
 - 13日(木) 教育委員会聞き取り
 - 14日(金) 大雨関係聴き取り/地域訪問
市職後援会つどい
 - 15日(土) 地域訪問
 - 16日(日) 野党は共闘！市民アクション
 - 17日(月) 大生学区避難訓練
 - 18日(火) 市議団会議
東築地学区市政報告会
 - 19日(水) 地域訪問/党95周年記念講演

全国で発生している異常気象が先日、この名古屋市にも襲い掛かりました。守山区では1時間に80ミリを超える大雨を観測、床上浸水などの被害もありました。床上浸水等があった

た場合、税金の減免など、市による援助があります。詳しくは区役所総務課にお問い合わせください。

日本共産党
南区後援会
第34回
郡上踊りとアユの旅
8月19日・20日
参加費：13,000円
お問い合わせ
お申し込みは
南部地区委員会
TEL 652-1841
FAX 652-2166
まで

高橋ゆうすけ 宣伝予定

- 7月
 - 24日(月) 鶴里
 - 27日(木) 大同町
 - 31日(月) 金山
 - 8月
 - 7日(月) 道徳
 - 10日(木) 呼続
- ※ 7時30分～8時
(金山は8時30分迄)

南区防災セミナー 地震発生後の生活はどうなるの？ 過去の被害から学ぶ避難生活の現状

日時：平成29年7月23日(日)
9:30～11:30

会場：南区役所 講堂

申込不要
参加費無料

南区は、南海トラフ巨大地震の被害想定によると、震度6強という強烈な揺れに加え、液状化、津波浸水の可能性が高く、災害リスクが高い地域です。地震から命を守るためにはどのような備えが必要なのでしょうか？地震発生後の生活はどのようなものなのでしょうか？熊本地震で被災しながらも自治会役員として避難所運営に携った森永さん、被災地支援活動に従事した職員の経験談から、『命を守り、つなぐ』ために、今私たちが備えなければいけないことはどのようなものか、考えていきます。

プログラム

第1部 講演

「熊本地震での避難の現状」
森永 健太郎 氏
(熊本市中央区白川校区第9町内自治会副会長)

第2部 パネルディスカッション

「避難所のリアル～過去の災害から学ぶ～」
登壇者：森永 健太郎 氏
被災地派遣職員



<申込・問合せ先>
南区役所総務課
〒457-8790 南区前浜通3-10
電話：823-9315 FAX：811-6360